

暮らしのなかに

一人一人が少し工夫するだけで、誰かの優しい暮らしにつながります。できることから一つずつ、暮らしのなかに取り入れてみませんか。

富士山を守り未来につなぐ

エスディー ジーズ

富士山SDGs

富士宮市に住む私たちが、これからもずっとこのまちで住み続けるためにみんなで取り組む目標です。できることから一つずつ、一人一人が意識して行動しましょう。

ここでは富士宮市の取り組みを紹介します。



誰もが十分な食事や教育、医療を受けられるように、経済的な支援を充実させる

病気や失業、ひとり親家庭など、さまざまな理由で生活に困っている人へ、家賃の補助、小中学校の学費や医療費の助成、食料支援などを行っています。



富士宮市のSDGsへの取り組みを市公式ウェブサイトで紹介しています。

HP [トップページ](#)>[富士宮市について](#)>[市政の運営](#)
>[推進事業](#)>[地方創生に向けたSDGs](#)



フードドライブ



市役所1階福祉総合相談課に回収ボックスを設置し、家庭で使う予定のない食品を集め、市社会福祉協議会やフードバンクふじのくに通して、生活に困っている人に届けています。

対象となる食品

賞味期限が2カ月以上あり、常温で保存できる未開封のもの